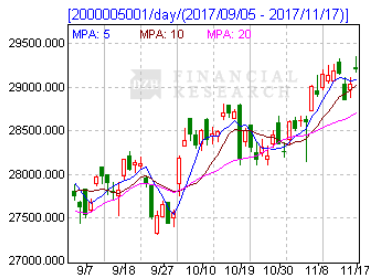


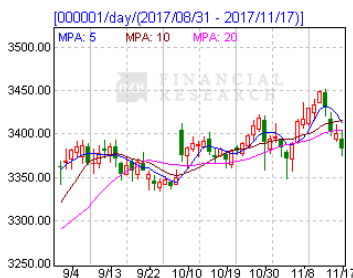


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	16年末株価
NYダウ	23,358.24	-100.12	-0.43	-0.27	18.19	19,762.60
NASDAQ	6,782.79	-10.50	-0.15	0.47	26.00	5,383.12
日経225	22,396.80	45.68	0.20	-1.25	17.17	19,114.37
上海総合	3,382.91	-16.34	-0.48	-1.45	9.00	3,103.64
滬深300 (CSI300)	4,120.85	15.84	0.39	0.22	24.49	3,310.08
ハンセン	29,199.04	180.28	0.62	0.27	32.72	22,000.56
H株	11,608.73	74.77	0.65	-1.17	23.56	9,394.87

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.3%高と3週続伸、本土市場は1.4%安と反落

香港市場ではハンセン指数が週間で0.3%高と3週続伸した。中国の10月の主要経済指標が軒並み市場予想を下回ったことを嫌気し、ハンセン指数は15日に終値で1週間ぶりに節目の29000ポイントを割り込んだが、テンセントの7-9月期決算が市場予想を上回ったことで地合いが改善。週末にかけて持ち直す展開となった。本土市場では上海総合指数が週間で1.4%安と反落。週初は前週末に下げた銀行株の買い戻しで好調なスタートを切ったが、弱い経済指標の発表を受けてその後は軟調な展開が続いた。

今週の展望:香港市場は上昇一服か、高値警戒感から上値では利益確定売りも

香港市場は上昇一服か。海外からの資金流入が引き続き支援材料ではあるが、高値警戒感は強まっており、上値では利益確定売りが出やすい状況。このほか、米税制改革法案を巡る不透明感に加え、今週は米利上げを巡っても21日にイエレンFRB議長講演、22日にFOMC議事録の公表が予定されており、慎重姿勢が強まる公算が大きい。一方、本土市場は軟調な展開か。先週発表の経済指標を受けて景気減速懸念が強まっていることが重しとなりそう。ただ、下値では買い戻しが入り、底堅い展開が見込まれる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 AIAグループ(01299)	65.90	6.98
2 テンセント(00700)	403.40	4.67
3 吉利汽車(00175)	27.45	4.57
4 中国平安保険(02318)	78.85	4.02
5 瑞声科技(02018)	173.30	2.30
6 香港証券取引所(00388)	233.80	1.83
7 香港鉄路(00066)	45.35	0.78
8 Link REIT(00823)	69.20	0.51
9 長江和記実業(00001)	98.25	0.31
10 長江インフラ(01038)	68.20	0.29

▼値下がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 ワフ(00004)	25.50	-12.60
2 招商局港口(00144)	20.50	-9.89
3 中国旺旺(00151)	6.21	-7.73
4 昆侖能源(00135)	6.62	-7.02
5 ヘトロファイナ(00857)	5.20	-6.64
6 シバツク(00386)	5.48	-5.35
7 CNOOC(00883)	10.60	-4.50
8 恒安国際集団(01044)	75.85	-3.87
9 サンス・ファイナ(01928)	36.25	-3.59
10 キャセイ・パンフック(00293)	11.92	-3.40

▼今週の主なイベント

- 11月21日(火) 【米国】イエレンFRB議長講演
- 11月22日(水) 【米国】FOMC議事録公表
- 11月23日(木) 【米国】感謝祭で休場

▼今週の期待材料

- ◆香港市場への資金流入が継続、相互取引を通じた中国本土からの先週の流入額は149億HKドルに
- ◆中国人民銀行による公開市場操作、先週は差し引き8100億元の資金を市場に供給
- ◆北朝鮮を巡る地政学リスクが後退、習近平国家主席が特使を北朝鮮に派遣

▼今週の懸念材料

- ◆中国の10月の主要経済指標が軒並み市場予想下回る、景気減速懸念がくすぶる公算
- ◆中国住宅価格の上昇続く、10月の主要70都市の住宅価格は前月より上昇した都市が6都市増加
- ◆米税制改革法案に不透明感、法案下院通過も上院での審議難航への警戒感が相場の重しに

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ テンセント (00700) : 株価が400HKドルを突破、7-9月期決算は69%増益と好調
- ☆ チャイナ・モバイル (00941) : 10月の4G加入純増数が前月比40%増加
- ☆ 中国鉄建 (01186) : 河南省の高速道路PPPプロジェクトを約86億元で共同受注
- ☆ BYD (01211) : 16年の新エネルギー車販売目標を達成、17年目標は20万台に設定
- ☆ 周大福珠寶 (01929) : 21日に9月中間決算を発表、市場予想は42%増益
- ☆ 中国人民財産保険 (02328) : 1-10月の保険料収入が12%増加、10月は14%増
- ☆ キングソフト (03888) : 21日に7-9月期決算を発表、市場予想は51%増益
- ☆ 高キン零售 (06808) : 20日に株式取引を再開、アリババとの資本業務提携を発表
- ★ 招商局港口 (00144) : 中国政府が港灣運営会社の価格を調査、18年から値下げへ
- ★ スカイワース (00751) : 21日に9月中間決算を発表、会社見通しは赤字転落と苦戦

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。